

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 歴史文化 施策番号： 2-1 局・課名： 文化観光局・学芸課

事業名	世界文化遺産登録に向けた博物館展示事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
		-	16,066	16,755	
事業概要	【目的】 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた推薦書をユネスコに提出し、登録目前の今、ガイダンス施設としての役割を担う博物館として、古墳の魅力を伝える特別展等を開催する。 このことにより、百舌鳥古墳群の歴史的価値をより多くの来館者に紹介する。	債務負担行為	期間 H ~ H		要求額(千円)
	【内容】 平成31年度の世界文化遺産登録及び平成32年度の東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う訪日客の増加などを見越し、来訪者への更なる情報発信はもとより、百舌鳥古墳群の価値理解の促進を図れるような特別展等を2年連続で実施する。 <平成31年度> 百舌鳥・古市古墳群の出土品を中心に、日本各地の古墳の資料も紹介し、古墳築造における莫大なエネルギーと技術革新を紹介する特別展を開催する。 <平成32年度> 視点を世界に広げ、古墳をはじめとする巨大モニュメント築造の意義と、そこで使用された道具の発展を紹介し、世界史的視点で古墳文化を紹介する特別展を開催する。	主要要求内容 (単位:千円)			
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
		講演会謝礼金	50	120	
		調査等旅費	2,165	1,700	展覧会資料調査等
		筆耕翻訳料	300	0	
		広報資料作成委託料	100	300	
		展覧会開催委託料	1,600	9,380	会場設営・資料運搬展示等
		常設展更新委託料	5,610	0	
		人材派遣委託料	6,241	5,000	
	負担金		105	ICOM京都大会参加費	
	その他		150	消耗品等	
	合計	16,066	16,755		
【今年度要求のポイント】 平成31年度開催予定の古墳をテーマとする特別展の開催と、平成32年度開催予定の特別展の調査と準備を進めている。	スケジュール(経過及び今後展開)				
	【経過(～30年度)】 ・古代常設展の充実 ・展覧会開催 ・31、32年度展覧会の準備と広報	【31年度】 ・展覧会開催 ・32年度展覧会の準備と広報	【今後予定(32年度～)】 ・展覧会開催		
	その他 特記事項 みんなの審査会対象外 関連事業： 世界文化遺産登録推進事業 博物館魅力向上事業 展示事業				